



ものづくりのお仕事

……………小清水町

地元貢献(こうけん)したい 想いで商品づくりに チャレンジ

仕事について

自分が考えたものが商品に

もともと、網走(あばしり)で別の仕事をしていたが、地元の小清水で新しく人材を募集していたので応募しました。以前から、**地元のために貢献したい**という気持ちがあったので、そういった意味でも「**おもしろそう」「何かできそう**」というワクワク感がありました。工場の立ち上げメンバーとして入社し、当時は自分も若くて何も分からない状態で大変でしたが、その時の苦労が今の糧(かて)になっています。現在は、工場内で商品の製造や商品開発などを行っています。「ほがじゃ」は小清水のじゃがいもと北海道の海の幸を組み合わせた商品がたくさんありますが、初めてそれ以外の「ザンギ味」を発売しました。これは私が商品開発から製造、販売まで関わった商品です。**苦労して考えたものが、実際に形となって店頭**に並んだときはとてもうれしく、やりがいを感じましたね。店頭などで直接、お客様の声を聞くこともありますが、その時に**笑顔で「おいしい」と言ってもらえると、やっていて良かったと心から思えます。**



右手に持っているのが「ザンギ味」です



製造機械を操作中

オホーツクへの想い

一番落ち着く、安心できる場所

やはり住み慣れた町は安心感がありますね。オホーツクは自然豊かで過ごしやすいですし、**都会にはない良さがたくさんある**。地元にいると、それが当たり前になっていて気づけないことも。学生時代は都会へのあこがれがありました。オホーツクには海も山もあり、とても自然豊かで過ごしやすい場所。今考えると**地元就職して良かったな**と思います。

地域との関わり

地域の人たちと 一緒に町づくりを

町内外のイベントに出店することがありますが、地元の人たちがとても協力的で、**みんなで盛り上げて**くれています。そういった場で、地域の人たちと一緒にがんばったり、ふれ合ったりすることができるのが、とても楽しく心強いです。地域が活性化することで、子供たちが大きくなったときに、**今よりもっといい町になるよう手助け**できればと。



小清水屋台村にて

メッセージ

チャレンジ精神を忘れないで

何かを成しとげるとはとても大変なことです。乗り越えたときにそれが大きな達成感となり、やりがいとなります。とにかく常に“チャレンジ精神”を忘れないでほしい。挑戦することで、仮に失敗しても得るものはたくさんあります。やらないよりは100%勉強になる。また、オホーツクブランドと言われるくらい、オホーツクにはいいもの、おいしいものがたくさんあります。そういう魅力(みりょく)がある場所。その良さを知って、ぜひ地元に残って活やくしてほしい。



なかはら ようすけ
中原 陽祐さん

〈プロフィール〉

● 出身/小清水町 ● 勤続年数/9年 ● 所属・役職/製造開発 ● モットー/「チャレンジ精神を持つ」

〈勤務会社〉株式会社 山口油屋福太郎 小清水北陽工場

〒099-3452 小清水町浜小清水304番地1 TEL: 0152-63-4141 <https://www.fukutaro.co.jp/>

